

直腸癌に対する外科治療は大きな変革の時代を迎えている。1908年、Milesの報告でリンパ節郭清の概念が導入された。その後、拡大リンパ節郭清が主流の時代となり、排尿障害や性機能障害などの術後の機能障害が生じる可能性があるが、腫瘍学的により効果のある治療が行われた。その後は、QOLの向上が重視される時代になり、これに伴って機能温存手術が広く行われるようになった。さらに近年は、欧米で広く行われている術前化学放射線療法などの集学的治療を行う施設も増加している。また、化学療法の進歩により術前化学療法など放射線を用いない集学的治療の臨床試験も行われるようになってきている。手術では、低侵襲手術である腹腔鏡下手術を行う施設が増加し、ロボット手術も登場している。このように大きく変化そして進化している直腸癌治療であるが、いまだに昔からの大きな課題は解決されていない。すなわち、外科治療後の局所再発である。直腸癌の局所再発では、疼痛や下肢の浮腫など様々な症状を生じ、臨床上大きな問題である。こうした局所再発に対する最新の治療に焦点をあてるため本特集を企画した。本特集では、多方面から直腸癌の局所再発に関して専門の先生方に解説していただいた。近年の診断学の進歩を、そしてその進歩に基づいた最新の外科的アプローチを、さらには近年局所再発治療に大きな影響を与えている放射線治療、すなわち重粒子線の治療についても触れていただいた。重粒子線のような新たな期待される治療法と、外科治療とをどのように棲み分け、あるいは組み合わせていくかが今後の大きな課題である。そのためには、まさに近年重要性が指摘されている外科医、放射線科医、腫瘍内科医などを含めた、multidisciplinaryなアプローチが重要となっている。そして、それでも治療が困難な局所再発に対しては、緩和ケアも含めたmultidisciplinaryなアプローチを行っていく必要がある。明日からの、直腸癌局所再発の治療に本特集が役立つことを期待している。

(渡邊聡明)

臨床外科 (第69巻 第10号)

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

☎ 社内案内 (03) 3817-5600

販売部直通 (03) 3817-5659

振替口座 00170-9-96693 番

☎ 本誌編集室直通 (03) 3817-5708

ファクシミリ (03) 3815-7802

E-mail: ringe@igaku-shoin.co.jp

担 当 鶴淵・川村・水野・安部

2014年10月20日発行 (毎月1回20日発行)

(1部) 定価: 本体 2,600円 + 税

2014年年間購読料 (増刊号を含む13冊, 税込, 送料弊社負担)			
冊子版/個人特別割引	39,580円	冊子版/通常	41,700円
冊子+電子版/個人特別割引	44,580円	冊子+電子版/共有	53,000円
電子版/個人特別割引	39,580円	電子版/共有	48,000円

印刷所 三美印刷(株) 電話 (03) 3803-3131

広告申込所 日本医学広告社 電話 (03) 5226-2791

- Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2014, Printed in Japan
- 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信(送信可能化を含む)に関する許諾権は医学書院が保有しています。
- 本誌を無断で複製する行為(複写, スキャン, デジタルデータ化など)は, 「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的(診療, 研究活動を含む)で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- 【JCOPY】(社)出版者著作権管理機構 委託出版物)
本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は, そのつど事前に, (社)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。
- 医学書院ホームページ(インターネット)は <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。
- *「臨床外科」は株式会社医学書院の登録商標です。